

初期臨床研修医（二次募集）

富山県済生会高岡病院では、協力病院と協力した研修を行うため、次のとおり臨床研修医を募集します。

1. 募集人員（二次募集）

3名

2. 出願手続等

定員に達するまで、随時受付します。

病院見学や試験（面接）日の調整をいたします。

3. 問い合わせ

富山県済生会高岡病院 担当：経営管理室 森川

E-mail : resident@takaoka-saiseikai.jp

電話番号：0766-21-0570 FAX 番号：0766-23-9025

<富山県済生会高岡病院の概要>

- 病院長 野田 八嗣
- 病床数（内訳）
251 床（高度急性期 7 床、一般 152 床、回復期 92 床）
- 医師数 34 名（うち指導医数 18 名）
- 初期臨床研修医数 1 年次 1 名（基幹型）
2 年次 1 名（協力型）
- 標榜科（17 科）
内科、循環器科、消化器科、小児科、外科、整形外科、産婦人科、脳神経外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科、リウマチ科、放射線科、リハビリテーション科、病理診断科
- 1 日平均外来患者数 485 人・1 日平均入院患者数 189 人（平成 28 年度実績）



初期臨床研修プログラムの特徴

- 初期研修で経験すべきほとんどの疾患が網羅されています。
- 経験ある医師による指導が受けられます。
- 研修内容については、担当指導医との話し合いの中で個人が満足し、意欲が湧く方法を模索していきます。
- 研修を支える医師や看護師等の多職種メンバーとの定期的な意見交換会に参加していただきます。
- 済生会病院グループ間の短期研修交流を積極的に織り込んでいきます。(2年次 管理型の場合)
- 富山大学附属病院で希望に応じた診療科の研修が選択可能です。(2年次 管理型の場合)

プログラムのローテーション例

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年次	内科						救急部門			精神科	地域医療	選択必修
2年次	選択科目 ・内科系、外科系、小児科、産婦人科、眼科、皮膚科、泌尿器科、放射線科等は当院で実習 ・総合診療科及び救急科、離島診療を含む内科、地域保健は協力病院・施設で実習											

★1年次に必修科目である内科6か月、救急医療3か月及び地域医療1か月の研修を行います。また病院で定めた必修科目として精神科1か月、選択必修科目として外科・小児科・産婦人科・麻酔科から1科目を選択し、1か月の研修を行います。

★2年次には研修科を自由に選択できます。

選択可能科目について *〈〉内は実習病院と実習可能期間を記載。

- 1) 内科・小児科・外科・整形外科・産婦人科・脳神経外科・眼科・耳鼻咽喉科・皮膚科・泌尿器科・麻酔科・放射線科・リウマチ科・リハビリテーション科・病理診断科 (富山県済生会高岡病院 12ヵ月)

または、

- 2) 救急部門〈富山県立中央病院 1ヵ月〉
- 3) 救急部門及び内科(総合診療)〈済生会福岡総合病院 3ヵ月〉
- 4) 内科(離島診療を含む)〈済生会松山病院 3ヵ月〉
- 5) 希望する診療科(調整による)〈富山大学附属病院 3ヵ月〉
- 6) 地域保健〈高岡厚生センター 1ヵ月〉

但し、選択科目の臨床研修協力病院・施設での研修期間は6ヵ月を最長とする。

★救急部門研修として、まとまった研修期間とは別に当直を月2~3回6ヵ月の間行います。

★選択しない科目の到達目標については、具体的なスケジュール策定時に、研修医と相談のうえ、他の必須科目で到達・経験できるよう配慮したスケジュールリングを行います。